

報道発表資料の配付日時 10月5日(木) 10時00分

発表項目 (行事名)	『介護・福祉機器等関連産業参入研修会』開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
概要		発表場所	
要	<p>介護・福祉業界において、介護従事者不足の解決のためには、IT・ロボット技術の活用が必要不可欠です。そこで、道では、道内のものづくり企業やIT関連企業等を対象に、介護・福祉機器産業への参入や事業拡大を検討いただくための研修会を開催することとしました。</p> <p>研修会では、利用者側から見た福祉用具の開発に必要な視点に関する講演、参入企業による事例紹介、介護事業者による介護現場での困りごとなどの紹介、参加者による情報交換を行います。</p> <p><b>研修会の概要</b></p> <p>(1)日 時：令和5年(2023年)10月30日(月) 14:00～17:00(予定)</p> <p>(2)会 場：TKP 札幌駅カンファレンスセンター 3D (札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴェオフィス札幌3階)</p> <p>(3)共 催：北海道、北海道科学技術総合振興センター</p> <p>(4)対 象：ヘルスケア関連産業への参入を検討している企業、すでに参入している企業、等</p> <p>(5)定 員：40名(オンライン50名) ※参加無料/先着順</p> <p><b>プログラム</b></p> <p>14:00～14:05：「開会」</p> <p>14:05～15:05：「介護・福祉機器の開発に必要な視点」 講師 社会福祉法人北海道社会福祉協議会 部長 中村 健治 氏</p> <p>15:15～15:50：AI・介護記録ソフト「CareViewer」の開発 講師 CareViewer株式会社 代表取締役 中元 秀昭 氏</p> <p>15:50～16:30：「介護士が求める製品について」 講師 特別養護老人ホーム清明庵 副施設長 滝川 将史 氏</p> <p>16:30～17:00：「名刺交換・情報交換会」</p>		
【道ホームページ】	<p><b>申込方法</b></p> <p>申込フォームからお申し込みください。  <a href="https://forms.gle/Ff1QRN5t4XWg7jvk8">https://forms.gle/Ff1QRN5t4XWg7jvk8</a>            本研修会の情報は道スタートアップ推進室 HP から確認できます。  <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sus/R5-Sangyou-SannyuKensyukai1.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sus/R5-Sangyou-SannyuKensyukai1.html</a></p>		
報道(取材) に当たって のお願い	<p>介護・福祉業界における、省力化・効率化は必要不可欠であることから、多くの方に関心を持っていただき、本研修会に参加者していただきたいので、広く周知をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	(場所)		
担 当 (連絡先)	<p>経済部産業振興局スタートアップ推進室(担当者：長崎、山口) TEL ダイヤルイン 011-204-5336 内線 26-885</p>		



## 令和5年度ヘルスケア関連産業デジタル技術等活用促進事業

## 介護・福祉機器等関連産業参入研修会

介護・福祉業界において、介護従事者不足の解決のためには、IT・ロボット技術の活用が必要不可欠です。そこで、道では、道内のものづくり企業やIT関連企業等を対象に、介護・福祉機器産業への参入や事業拡大を検討いただくための研修会を開催いたします。

研修会では、利用者側から見た福祉用具の開発に必要な視点に関する講演、参入企業による事例紹介、介護事業者による介護現場での困りごとなどの紹介、参加者による情報交換を行います。介護・福祉機器産業に関心のある企業や社会福祉施設の方など、皆さまの参加をお待ちしております。

◆ **日時** 令和5年10月30日(月) 14:00~17:00

◆ **会場** TKP札幌駅カンファレンスセンター 3D

(札幌市北区北7条西2丁目9 ベルヴュオフィス札幌3階)

◆ **定員** 会場:40人、オンライン:50人 (参加無料)

14:00~14:05 「開会」

14:05~15:05 「介護・福祉機器の開発に必要な視点」

**社会福祉法人北海道社会福祉協議会 地域共生社会推進部 部長**

**全国福祉用具相談・研修機関協議会 副代表理事・事務局長**

**中村 健治 氏**

中村氏は、特別養護老人ホーム芦別慈恵園生活指導員を務めた後、北海道社会福祉協議会に入局し、現在、地域共生社会推進部長を務めています。全国福祉用具相談・研修機関協議会の副代表理事を兼務し、福祉用具等の適切な普及・活用に向けた取組を行っています。本公演では、福祉用具の政策動向や、利用者側から見た開発に必要な視点等について紹介します。

15:15~15:50 **AI・介護記録ソフト「Care Viewer」の開発紹介**

**CareViewer株式会社**

**代表取締役**

**中元 秀昭 氏**

AI・介護記録ソフト「Care Viewer」は介護現場の環境を改善し、ケアの質向上を目指して開発した“介護現場から生まれた介護記録ソフト”です。本講演では、開発の経緯・進め方、さらには今後の計画等について紹介します。

15:50~16:30 「介護職の業務内容と求める製品について」

**社会福祉法人翔陽会 特別養護老人ホーム清明庵 副施設長**

**滝川 将史 氏**

滝川氏は社会福祉法人翔陽会 特別養護老人ホーム清明庵の副施設長を務め、施設管理に従事しております。清明庵では、介護ロボット等のモニターを行い活用に向けた取組を進めており、本研修会では介護ロボットを例にとり福祉用具に対し使用者側の視点から求める性能等を紹介いたします。また現場の困りごとについても紹介し、企業様とのマッチングを行います。

16:30~17:00 「名刺交換・情報交換会」

当日会場に参加企業のパンフレット等を配置し、情報交換の際にご利用いただけます。

お申込

お申込は下記URLから、あるいは裏面の申込用紙に必要事項を記載しメールまたはファックスしてください。 <https://forms.gle/Ff1QRN5t4XWg7jvk8>

申込期限：令和5年10月27日(金)

対象

ヘルスケア関連産業への参入を検討している企業、すでに参入している企業、他

共催

北海道、北海道科学技術総合振興センター



<問い合わせ先>

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター (略称:ノーステック財団) 研究開発支援部 富樫・小原  
TEL: 011-708-6392 / FAX: 011-747-1911 / E-mail: h-medicalnet@noastec.jp

研修会への参加に際しまして

- ① オンライン参加の方には、10月27日に申込書に記載いただきましたアドレスにURLをお送りいたします。
- ② 講演の録音、録画、写真撮影、スクリーンショット等は禁止させていただきます。
- ③ 本研修会で公表されましたニーズ等は、発表者との共同開発の実現を目的とするものであり、その目的以外での使用は禁止いたします。
- ④ お申し込みは、表面に記載したURLのgoogleフォームに入力いただくか、下記申込書に記載いただき、メール、FAXにより送信してください。

**FAX: 011-747-1911 または h-medicalnet@noastec.jp**

※下記申込書に必要事項をご記入の上、送信してください。

ノーステック財団 研究開発支援部 富樫・小原 行

**参加申込書**

〆切: 令和5年10月27日(金)

企業名	
住所	
電話	

所属・役職	氏名	e-mail	参加方法(○を記入)
			会場・オンライン
			会場・オンライン
			会場・オンライン

※ご記入いただいた個人情報は本研修会の管理運営にのみに使用いたします。

当日会場内に貴社のチラシ等の配置を希望される場合は、種類とそれぞれサイズ等をご記入ください。

種類	サイズ、枚数など

<問い合わせ先>

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター (略称:ノーステック財団) 研究開発支援部 富樫・小原  
TEL : 011-708-6392 FAX : 011-747-1911 E-mail : h-medicalnet@noastec.jp